

第 37 回北海道シニアソフトテニス大会
兼 第 38 回全国健康福祉祭北海道予選大会
兼 日本スポーツマスターズ 2025 北海道予選会
開 催 要 項

1	日 時	2025 年 6 月 1 日（日） 受付終了 8 時 30 分 受付終了後開会式	
2	会 場	札幌市円山庭球場（札幌市中央区宮ヶ丘 3 番地）人工クレートコート TEL (011)641-3015	
3	主 催	（社福）北海道社会福祉協議会・北海道ソフトテニス連盟	
4	主 管	北海道ソフトテニス連盟生涯スポーツ推進委員会、札幌ソフトテニス連盟	
5	後 援	北海道、札幌市、（公財）北海道スポーツ協会、（公財）日本ソフトテニス連盟	
6	種 目	日本スポーツマスターズ道予選 （１） 35 男子(35 歳以上) （２） 35 女子(35 歳以上) （３） 45 男子(45 歳以上) （４） 45 女子(45 歳以上) （５） ミックス(45 歳以上の男子 と 35 歳以上の女子のペア)	ア. 年齢は令和 7 年 4 月 1 日現在の年齢とする イ. いずれの種目もダブルスとする。 ウ. 1 人 1 種目のみの参加とする。 エ. いずれの種目も該当年齢より若い年齢区分の種目に出場することは可能とする。
		北海道シニア大会 （１） 男子 1 部(60 歳以上) （２） 男子 2 部(70 歳以上) （３） 男子 3 部(75 歳以上) （４） 男子 4 部(80 歳以上) （５） 女子 1 部(60 歳以上) （６） 女子 2 部(65 歳以上)	ア. 年齢は令和 7 年 4 月 1 日現在の年齢とする。 イ. いずれの種目も該当年齢より若い年齢区分の種目に出場することは可能とする。

		全国健康福祉祭道予選 (1) 男子の部 (60 歳以上) (2) 女子の部 (60 歳以上) (3) ミックスの部 男子 70 歳以上 女子 60 歳以上 (札幌市民は参加出来ません)	ア. 60 歳以上は昭和 41 年 4 月 1 日以前に 生まれた者 イ. 70 歳以上は昭和 31 年 4 月 1 日以前に 生まれた者
7	大会使用球	日本マスタース北海道予選 男子及びミックス ケンコーボール 〃 女子 アカエム 北海道シニア大会・全国健康福祉祭道予選 ケンコーボール	
8	競技方法	(1) 原則予選リーグ後、決勝トーナメントとする。 (2) 7 ゲームマッチ (3) ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟（以下、日連という）ソフトテニスハンドブックによる。	
9	参加資格	(1) 日連公認審判員制度の有資格者であること。 (2) 日本スポーツマスターズ道予選出場者は <u>2025 年 9 月 20 日 (金) ～21 日 (日)</u> に愛媛県今治市で開催される「 <u>日本スポーツマスターズ 2025</u> 」に参加する意思を有する者であること。 (3) 北海道シニア大会に出場者の表彰について 【表彰】 ア. 優勝の選手には、北海道知事杯を授与する。 イ. 準優勝の選手には、北海道社会福祉協議会会長杯を授与する。 ウ. 第 3 位の選手には、北海道ソフトテニス連盟会長賞を授与する。 エ. 男子 3 部及び 4 部の表彰は、北海道ソフトテニス連盟会長表彰とする。 (4) 全国健康福祉祭道予選出場者は、2025 年 10 月 18 日 (土) ～10 月 20 日 (月) に岐阜県瑞穂市・大垣市で開催される「第 37 回ねりんピック 2025」に参加する意思を有する者であること。 ※参加制限 スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には、1 人 1 種目に限り参加できることとする。 なお、例年の大会で行っている、スポーツ交流大会、囲碁交流大会及び将棋交流大会における同一種目への連続出場の制限については、 できないものとする。	
10	申込期限	2025 年 5 月 8 日 (木)	
11	参加料	1 ペア 4,000 円 (当該年度の日連会員登録制度登録予定者) ※日連会員登録制度未登録者 (当該年度の登録を予定していない者) は、一人につき、2,500 円の参加料を加算する。	
12	申込方法	≪参加申込方法≫ 別紙 参加申込書(Excel フォーム)に必要事項を記入し、下記メールアドレスに送	

		付すること。 参加料も期日までとする。 メールアドレス info@hokkaidosofttennis.com ※問い合わせ先 011-867-0162 北海道ソフトテニス連盟事務局 辻
13	参加選手 及び 来場者 留意事項	(1) 所定の時刻までに受付を完了し、開会式時には放送が確認出来る場所で待機すること。 (2) 日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。 (3) ラケット（公認マーク添付）、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用（着用）し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用基準」を遵守すること。<u>また、本大会は同基準におけるウェアに関する特例を適用する。</u> (4) 日連会員登録証（登録会員）、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。 (5) 優勝者は必ず〔持ち回り優勝杯〕を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。 (6) 日本スポーツマスターズ予選会出場の選手は各種目の1位ペアを北海道代表とする。ただし、第79回国民スポーツ大会の本大会へ選手として参加するものは参加することができない。 (7) 日本スポーツマスターズ予選会出場の選手は代表チームを10人編成とし、うち1名を選手兼任監督とする。 (8) 日本マスターズ2025に出場する代表選手には、旅費の補助を行う。 (9) 本大会に係わる写真・映像等の広報についての活用と一切の権利については、北海道ソフトテニス連盟に帰属し、承諾するものとする。なお、これらの活用について不都合がある場合などは、お手数ですが広報担当者まで個別に連絡願います。 広報IT委員会 担当：笠原 mail: kasa2316@yahoo.co.jp